

いわて森林再生77

2013年4月号

NPO法人いわて森林再生研究会
盛岡市上田堤1-13-7

TEL・FAX 019-663-0547

われらは森林の環境と、その恵みを守り育てます



大槌町での講習、1日目を終わってホッと一息……NPO法人吉里吉里国のメンバーとの交流会 (3/23～24)

“手仕事の森林づくり”

～もう一つの森林作業～

今の世の中、効率とか費用対効果が叫ばれ、林業でも作業は大型高性能機械を使うことが主流となっています。これは時の流れで致し方ないことでは、余りにも大型高性能機械一辺倒に傾斜し過ぎではないかと思うのです。

当会は大型高性能機械方式とは対極にある、もう一つの方式「手仕事の森林作業」で荒れた森林の手入れをしています。保育間伐などは手仕事の方が丁寧な作業が出来ますし、立木と会話をしながら伐り倒すことが出来ます。森林にとっては優しいやり方と言っているでしょう。

ただ、手仕事の森林作業とは言え、安全な技術を身につけなければなりません。そんなことから会では「森林ボランティア講座」を発足当時から10年間も続けてきました。これで分かったことは森林面積の小さな里山の手入れは、アマチュアでもチェーンソー操作など安全作業の基本を身に付け、トビロ、滑車、ロープなど若干の補助具を揃えれば容易に出来るということです。2～3ヘクタールのスギ林の間伐などは、家族や友人、ボランティアで充分です。この方式で森林所有者やアマチュアが動き出したら岩手の森林環境は確実に良くなる筈です。「手仕事の森林づくり」の輪をもっと広げたいものです。

活動カレンダー 4/7～5/5

| 月日 | 内 容 | 担 当 |
|-----------------|-----------------------------------|-----|
| 4/7(日) | 「間伐材の日」・・集材・搬出 集合……ギダジ研修場 | 研 |
| 13(土) | 「ビオトープづくり」・・ ……北上市村崎野 | 北上 |
| 14(日) | 「講座」・・盛岡中央公民館 オリエンテーション | 研 |
| 20(土) | 「送仙山(新フィールド)」・・事前調査 集合……8ページ略図 | 北 |
| 21(日) | 「間伐」・・ 現地集合 ……北上市上鬼柳 | 北上 |
| ” | 「講師派遣⑤」・・遠野エコネット 入門講座にスタッフ2人派遣 | 研 |
| 27(土) | 「間伐」・・手代森・田中林 集合……手代森小学校 | 南 |
| 29(月) | 「総会」・・県公会堂 ※ 詳細 5ページ | 研 |
| ” | 「お花見」……岩手公園 ※「総会」終了後移動 | ” |
| 5/3(金) ～5(日) | 「間伐材の日」・・集材・製材 集合……ギダジ研修場 | ” |

※ 詳細(4月分) ・ 次ページ以降を参照

＜4月のスケジュール＞

■ 「間伐材の日」

と き 4月7日(日)
 9:00～12:00 ※ 午前のみ
 ところ ギダジ研修場
 内 容 集材・運材

■ 「間伐材の日」 ..

と き 5月3日(金)～5日(日)
 9:00～15:00
 ところ ギダジ研修場
 内 容 集材・運材、製材

この事業は地球温暖化防止の活動が目的であり、具体的に CO2 吸収(削減)の数値目標を設定しています。

＜当会の CO2 削減 → 121 トン＞

間伐面積 (研究会、南、北の合計)

8ha…… 78 トン

間伐材利活用 (製材、炭焼きなど)

75m²…… 43 トン

今年度の活動計画

「集材・運材」……毎月1～2日 “間伐材の資源化プロジェクト” に不可欠



「薪づくり」……4回 “薪ストーブ” を使う人が増えています。



「製材・木工教室」……4回 今年度、木工の工具が更に充実します。



「炭焼き」……2回 1回の工程は 約20日



事業名「森林作業の人材200人を養成」……三井物産環境基金 助成事業(2-1)

■ 「森林ボランティア講座」

…オリエンテーション

と き 4月14日(日) 9:00~15:00
ところ 盛岡市中央公民館
(国道4号・愛宕町交差点そば)
内 容 ・森林の手入れが必要なわけ
・森林作業は非日常の世界
その他 筆記用具、弁当(館内に食堂、
近くにコンビニ有り)

今年度から2年半の「森林ボランティア講座」は、震災復興の一環として上記の三井物産環境基金の助成で実施されます。広く県内の森林を復興させるための人材養成が目的です。



□ 「チェーンソーの安全講習」……震災復興の一環として、昨年の10月から今年の3月まで震災被災地の3地区(久慈市、大船渡市、大槌町)で開催しました。その記録写真です。

久慈会場 12年11月15~16日 小久慈牧野組合と連携事業 参加42人



基本中の基本、体の構え



予めロープをセットした伐木方法(掛り木が予想される場合)

大船渡会場 12年12月5~6日 末崎愛林公益会と連携事業 参加42人



丸太り輪切り



伐木の模範演技



林分調査……なんと 間伐率7割

大槌会場 13年3月23~24日 NPO法人吉里吉里国と連携事業 参加34人



目立て



林分調査…間伐率6割にびっくり



ロープワーク → 次ページへ

事業名「森林作業の人材200人を養成」……三井物産環境基金 助成事業 (2-2)

「チェーンソーの安全講習会 (大槌会場)」3/23~24

NPO 法人吉里吉里国 と連携 参加 34 人



安全な伐木の説明



手の甲が下向きの目立て法



簡易移動製材機で板を挽く



林分調査・間伐率を算出



クサビで小径木を倒す法



偏心木を追いズル伐りで倒す法

※ 久慈市、大船渡市、大槌町で開催。この形式の講習会は今回の大槌町で終了します。
この活動は4月からは盛岡で「森林ボランティア講座」で引き継がれます。(前ページ)

2012 年度 研究会・活動まとめ <活動日数・延べ96日 参加者・延べ1,398人>

| | 「森林ボランティア講座」 ……森林税の助成事業 | 「間伐材の資源化プロジェクト」……セブン-イレブン記念財団の助成事業 | 「震災復興事業」……三井物産環境基金の助成事業 ('12年4月~'13年3月) |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 活動日数 | 20 日 | 91 日 | 11 日 |
| 参加者 (延べ人数) | 680 人 | 527 人 | 134 人 |
| 内 容 | ・怪我などの事故もなく、無事終了。 ・約 7 割の人は目標の練達度に達したが、3 割の人は途中脱落(例年と同じ)。 | ・ 製材 5 日 ・ 木工 6 日 ・ 炭焼き(4 回) 32 日 ・ 薪づくり 2 日 ・ 集材・搬出 11 日 | 被災地での「チェーンソーの安全講習会」 重茂 16 人 久慈 42 人 大船渡 42 人 大槌 34 人 |
| 「講師派遣」……計 25 人を派遣 みやぎ里山整備くらぶ……「集材・搬出技術講習会」2 日間 延べ 6 人 「:県民の森」企画……「森林の手入れ講座」に 4 日 延べ 8 人 「遠野エコネット」……「山仕事入門講座」4 日 延べ 11 人 | | | |
| 「チェーンソー特別教育の講習会」……2 日間 参加 32 人 ※「伐木、造材のチェーンソーワーク」の著者 石垣正喜 氏を迎えて実施 | | | |

<4月のスケジュール>

- 「間伐材の日」・・集材・運材
と き 4月7日(日) 9:00~12:00
☞ 詳しくは 2ページ

- 「講座」・・オリエンテーション
と き 4月14日(日) 9:00~15:00
☞ 詳しくは 3ページ

「講座」は荒天の日は座学になります。この日は森づくりに必要なヒント「樹木の伸長成長と肥大成長」、「樹高成長曲線図＝地位指数曲線図」、などを

<3月の活動から>

- 3/10「講座」・・荒天のため室内研修
参加 27人
・ 森づくりに必要な「樹木・森林の知識」
・ 枝打ちが必要なわけ
・ 高枝ノコギリの使い方



★★★★ みんなの情報 ★★★★★ みんなの情報 ★★★★★

☞ 研究会「総会案内」

と き 4月29日(祝) 10:30~12:00
ところ 岩手県公会堂(県庁隣)
議 案 ・ 2012年度の総括
・ 2013年度の活動方針
・ その他
出席の都合がつかない方は委任状(白紙委任も可)を、同封した年会費振込み用紙の通信欄に記入、または「はがき」or「FAX」等で提出してください。

※「委任状」の要件
住所、氏名、日付、印(認め印で可)
委任する人の氏名、なければ白紙 OK

☞ 「花見～岩手公園」

と き 12:30~
ところ 岩手公園
会 費 1,000円(当日 徴収)
その他 ○弁当、つまみ・・は各自持参
～ゴミは持ち帰り

※ 花冷えの時もあり、
要 防寒具など
※ 飲み物類は事務局手配

